

## 特徴と得意領域

千葉県内の大手製造業・化学工業のOB人材のネットワークを活用し、生産現場に踏み込んだ生産工程の見直し、設備の稼働条件の最適化など高い専門性を発揮して省エネに向けた支援を行うことができる千葉県内の商工会議所、技術支援関連団体、NPO連携関連団体が、加盟団体となっており、エネルギー関連・経営関連の双方の専門家と連携している。2004年からベンチャー・中小企業への技術支援や省エネ支援を行ってきており、地域の研究機関の委託を受けるなど、省エネに関する技術面、経営面に関するアドバイスが可能である。

▶過年度事業参加実績 平成31年度～令和2年度の2箇年参加 延べ支援者数11社

## 過年度事業における支援事例

## 運用改善による食品工場の放熱ロス削減、品質向上および製品歩留まり向上を実現

ハム・ハンバーグ等の食品加工業者から、省エネ視点の製造現場改善が遅れており、放熱ロスが多いとの相談があった。省エネ診断の結果、設備改修を実施するには、投資回収に5年以上必要なことが分かったため、まず運用改善施策を優先的に進めることになった。作業の合理化や製造条件の見直しに伴う放熱ロスの削減、原料成型方法の改善に伴う品質向上および製品歩留まり向上を図った。その結果エネルギー使用量 14.6kl/年削減見込みとなり、省エネと経営改善の両立を実現した。

エネルギーコスト 157万円/年 削減



生産性向上による  
経営改善効果  
1,626万円/年

## 工場の製造工程の省エネと生産性向上の両立を実現

自動車・建材・土木等のシート・マット製造業者から、製造工程の省エネと生産性向上を両立させたいとの相談があった。省エネ診断を実施し、設備改修と生産性向上の両面から以下の3つの省エネ提案を行ったところ、採用された。

- ①集塵機ファン、コンプレッサーのインバーター化
  - ②蒸気配管の保温等の熱ロス対策
  - ③品質異常原因の解明と対策による省エネ推進及び生産性向上
- 上記の実行により、エネルギー使用量 104kl/年削減見込みとなり、省エネと経営改善の両立を実現した。

エネルギーコスト  
605万円/年 削減



生産性向上による経営  
改善効果 1,440万円/年

## 事業者概要

- ・電話番号：080-2266-4699 10:00～17:00（平日）
- ・E-MAIL：info@npo-tsupport.org
- ・担当者名：松本、戸村

産業支援型NPOとして2004年に千葉県で初めて設立した団体で認定経営革新等支援機関である。活動は、主にベンチャー企業・中小企業に対して、企業OBの専門家が豊富な知識や経験を活かして経営的・技術的支援を行っている。これまで経営改善・人材育成支援等で多くの活動実績を保有。

## ▶事業活用可能ネットワーク

## 《自治体》

- ✓ 千葉県環境生活部循環型社会推進課 温暖化対策推進班

## ▶省エネ関連事業

## 《研究機関の委託による技術・経営のアドバイス》

- ✓ 千葉県産業振興センター：産学官共同研究等ブラッシュアップアドバイス事業（開発商品の事業化支援、用途開発等）
- ✓ 千葉県知的所有権センター：知的財産戦略タスクフォース事業（開発商品の技術アドバイス等）

## 《加盟団体》

- ✓ 商工会議所（船橋、柏、習志野、市原、君津）
- ✓ 東葛テクノ会（東葛テクノプラザ会員組織）
- ✓ （公財）千葉県産業振興センター
- ✓ ちば新事業創出ネットワーク
- ✓ （特非）いはら市民活動協議会

## 《自主事業としてのベンチャー・中小企業への技術支援》

- ✓ 産業機械、食品加工、金属製品加工、樹脂製品加工等への経営改善支援
- ✓ 主に食品会社への省エネ支援（省エネ診断、設備稼働条件の最適化等）

支援事例・セミナー情報等の詳細については、WEBサイト「省エネお助け隊ポータル」に掲載されています。

詳しくは、

省エネお助け隊ポータル



もしくは <http://www.shoene-portal.jp/>